

令和4年度 愛媛県ノーリフティングケア普及啓発事業 推進事業所募集要領

1 目 的

要介護高齢者の自立度を考慮した適切な福祉用具・機器の活用と身体の機能・構造に即した介護技術を実践し、介護従事者が、腰痛など職業に起因する健康上の不安なく働くことができる職場環境作りを進めることによって、要介護者及び介護従事者双方の負担軽減とケアの質向上を図り、介護従事者の離職防止や介護人材の安定的確保に資することを目的とする。

2 実施主体

愛媛県（事務受託団体：社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会〔以下、県社協と略〕）

3 応募対象・推進事業所

愛媛県内の「介護保険法に基づく介護サービス事業所」等を対象に公募し、推進事業所を12か所程度選出する。なお、推進事業所の選考は、推進会議を開催して行う。

4 応募方法

別添【申請①】応募申請書 及び【申請②】同意書を作成のうえ、**令和4年7月20日（水）までに**県社協に提出する。

5 事業内容

（1）推進事業所の募集

県社協は、愛媛県内の介護サービス事業所等に周知し、広く募集を行う。

事業実施を希望する事業所は、【申請①】応募申請書 及び【申請②】同意書を県社協に提出する。

（2）推進事業所の選考

県社協は、推進会議を開催し、応募の中から推進事業所の選考を行う。

※県社協は、応募事業所に対して選考結果を速やかに文書で通知する。

=====以下、指定を受けた推進事業所が、取組み・参加等を行う=====

（3）労働安全衛生管理ワークフローに基づいた取組み（8月）

指推進事業所は、別添1「労働安全衛生管理ワークフロー」にある作業を開始する。

（4）全体研修①（8月）

県社協は、推進事業所のリーダー等を集めて事業説明や今後の取組み等に関する研修を行う。この研修会の後、各事業所で導入前職員アンケートを実施するとともに導入計画等を作成し、それらに基づいて福祉用具・機器の導入を行う。

※福祉用具・機器の導入（購入又はレンタル）にかかる経費は、各事業所の負担となります。

※福祉用具・機器の導入にあたっては、講師が各事業所の状況に応じた助言を行います。

（5）アドバイス研修①（9月）

県社協は、協力事業所（過去にモデル事業所の指定を受けた先駆的取組み事業所）等において、推進事業所のリーダー等を集めて、各事業所が作成した書類の精査を行うとともに、導入した（予定の）福祉用具・機器の使用等に関する研修を開催する。

推進事業所は、同研修での精査結果等を踏まえ、実施計画書を作成する。

（6）個別研修①（10～11月）

県社協は推進事業所（12か所）において、職員を対象とした「トータルセーフティケアに欠かせない姿勢の見方等に関する研修」を開催する。この研修会の後、推進事業所は、ノーリフティングケア等に関する作業標準（様式任意）の作成に取り組む。

(7) 個別研修②(12~1月)

県社協は推進事業所(12か所)において、職員を対象とした「ポジショニング(姿勢の整え方)等に関する研修」を開催する。この研修の後、各事業所は導入後職員アンケートを実施する。

(8) アドバイス研修②(2月)

県社協は協力事業所等において、推進事業所のリーダー等を集めて、各事業所でのケアの浸透状況等を確認・検証するとともに、課題を整理するための会議を開催する。

(9) 普及啓発セミナー(2月)

推進事業所のリーダー及び関係者が一堂に会し、本事業による成果や課題、今後の方策について意見交換を行う。

6 指導講師等

- (1) 愛媛県介護実技普及指導員(介護福祉士、理学療法士等)
- (2) 先駆的にノーリフティングケアに取り組んでいる事業所のリーダー等

7 推進事業所の選考にかかる評価項目

- (1) 実施計画の妥当性
 - ① ノーリフティングケアの実施体制、マネジメント方法は妥当か。
 - ② 福祉用具・機器の導入予定内容は妥当か。
 - ③ 利用者及びその家族へのアセスメントは、適切に行われる計画となっているか。
- (2) 目標達成の可能性
 - ① 現在の課題を把握できているか。
 - ② 目標設定は具体的か。
 - ③ 目標と実施計画の親和性は高いか。
- (3) 将来性・モデル適性
 - ① モデル事業終了後も事業所全体で継続して取り組む体制・意欲はあるか。
 - ② PDCAサイクルによって業務の改善・効率化が図れるか。
 - ③ 将来的に、他の事業所の模範となりうるか。

8 その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止策を別紙のとおり行いますのでご協力願います。

9 応募先(本事業事務局)

愛媛県社会福祉協議会 福祉人材部 長寿推進課(担当/森田、下岡)
〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号
TEL 089-921-5140 FAX 089-921-8939 E-mail chouju@ehime-shakyo.or.jp

あなたの職場でもはじめませんか？

愛媛県ノーリフティングケア普及啓発事業 推進事業所募集！

愛媛県社協では、愛媛県の委託を受けて上記事業を実施しています。この事業では、参加事業所に対する講師派遣等で、ノーリフティングケアの導入にかかる実施体制の構築や研修等による人材育成を支援しています。

あなたの事業所も「推進事業所」として利用者のために、介護者のためにノーリフティングケアに取り組んでみませんか？

【利用者のために】



- ノーリフティングケアの導入で利用者の心身の負担が軽減！
- 利用者自身ができることを活用することで拘縮・褥瘡などの二次障害を予防！

介護の現場を救うノーリフティングケアの実践で利用者も介護者も、もっと笑顔に！



【介護者のために】



- ノーリフティングケアの導入で職員の腰痛などの負担を軽減！
- 介護者の負担を減らすことで、職員の人材確保・定着を促進！



【移乗シート・グローブ、ターンテーブル】

応募締切 令和4年8月22日(月) ※詳しくは、別添の募集要領等をご参照ください。

事業所のこんな不安にも対応しながら事業を進めていきます！

新型コロナウイルス感染症

- ・消毒や換気等、感染症対策に細心の注意を払いながら取り組み、感染状況や事業所の個別の事情等、適宜相談しながら、延期やオンライン開催への変更等、柔軟な対応をさせていただきます！

導入費用

- ・ノーリフティングケアに関連する福祉用具等には様々なものがあり、費用を抑えながら取り組むことも可能です！
- ・高額な福祉用具等を購入しなくても、移乗シート等安価な用具と介護技術により効果を出すことが可能です！
- ・本事業に取り組むことで、フォローアップ研修など長期間（数年）にわたって支援することも可能です！



「愛媛県介護ロボット相談窓口」開設

愛媛県社協では、厚生労働省の委託を受け、介護ロボットの導入や活用を促進するための相談窓口を開設しました。（令和4年6月1日開設）

同窓口では、介護現場からの介護ロボットの導入や活用方法等に関する相談に対して、ロボットの製品情報や導入事例、業務改善方法等の助言・紹介を行うとともに、介護ロボットの試用貸出に関して開発企業との連絡調整等を行っていますので、積極적으로ご活用いただきますようお願いいたします。

【相談窓口の主な業務】

- 介護ロボットに関する各種相談への対応
- 介護ロボットの試用貸出（貸出無料）
- 介護ロボット体験展示コーナーの運営 等



介護ロボットの試用貸出について

「介護ロボットの試用貸出リスト」（厚生労働省／テクノエイド協会 発行）



同リストにある介護ロボットは、愛媛県介護ロボット相談窓口を通じて、各企業に試用貸出の申し込みが可能です。（在庫や企業側の事情等によって、希望どおりの貸出ができない場合もあります。）

※同リストを参照されたい場合は、「上記QRコード」又は「下記URL」にアクセスしてください。

<http://www.techno-aids.or.jp/robot/file04/2022rentallist.pdf>

〔相談窓口の外観〕



〔介護ロボット体験展示コーナー〕



【連絡先】

愛媛県介護ロボット相談窓口

（愛媛県社会福祉協議会 愛媛県介護実習・普及センター内）

TEL 089-921-8348

FAX 089-921-3398

E-mail chouju@ehime-shakyo.or.jp

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号